

進路だより



平成29年1月発行
岐阜本巣特別支援学校
進路支援部 第6号

冬休みが終わり、1月10日に児童生徒の元気な声が校内に響き渡りました。卒業式・修了式までの登校日数は、高等部3年生が37日、中学部3年生・小学部6年生が44日、それ以外の児童生徒は51日になります。

一日一日の積み重ねを大切に、卒業や進級に向けてのまとめをしながらしっかりと支援していきたいと思えます。

事業所を知る会

12月8日(木)に、高等部1・2年の生徒及びその保護者と、中学部3年生保護者を対象に、「事業所を知る会」を行いました。近隣の市町から18の事業所に来校いただきました。個別に説明を聞いたり相談をしたりすることで、事業所の仕事内容を知ったり進路先を選択するための参考にしたりできる機会となりました。

いろいろな事業所の話を聞いていただくことで、進路先の選択としてだけでなく、障がい福祉サービスについて知る貴重な機会にもなりました。

高等部2年 職場見学

12月2日(金)にハローワーク主催の職場見学に行きました。午前中は、中日本ダイカスト工業株式会社にて、会社の概要を説明していただいた後、工場の中を見学しました。

午後からは、エーザイ株式会社川島工園の見学をさせていただきました。まず、映像で薬の歴史や文化を知り、その後工場の内見を見せていただきました。工場の方からは、生徒たちの質問に答えていただいたり、「働く上では、挨拶、報告、素直に謝ること、かわいがられる人になることが大切である。」という話をいただいたりしました。この話は、生徒たちの心に響いた様子でした。

また、多くの職種を知ること、自分がどのような仕事ができるのか考えることができた職場見学になりました。



高等部 1-5・2-6・3-6 先輩の話聞く会

12月13日(火)に、本校を平成26年3月に卒業後、北方町生涯学習センターきらりで勤務されている中村美沙さんを講師としてお招きし、お話をいただきました。

中村さんからは、仕事での基本スキルとして、身だしなみ・挨拶や言葉遣い・お辞儀のマナー・基本的な来客者への対応等、高等部在学中から気を付けていくことを含めてアドバイスをいただきました。

また、社会人として仕事や打ち合わせたことを忘れないようにメモをとる習慣をつけることの大切さを強調されました。生徒からいろいろな質問が出て、大変有意義な時間になりました。今後の学校生活や卒業後の生活に活かしてほしいと思います。



進路情報

◇新規事業所：就労継続支援B型事業所

事業所名：L a . c l a i r e (ラ・クレール)

対 象：身体障がい、知的障がい、精神障がい等

内 容：軽作業(封入等)

時 間：9時～16時、昼食40分、その他途中10分休憩あり

住 所：〒501-8845 岐阜市問屋町2丁目11番地3

電話番号：058-212-3786 FAX：058-212-3785

法 人 名：一般社団法人喜峰寿

そ の 他：JR岐阜駅近くにあり立地条件が良い

瑞穂市ライフスタイルきららのグループ事業所

おしらせ

ふるさと教育フェスタ2016

作業製品販売

ぎふ清流プラザにて開催される「ふるさと教育フェスタ2016」に作業製品を販売します。他の特別支援学校、高校も販売に参加しますので是非お越しく下さい。

【日 時】 平成29年1月31日(火)

本校生徒の販売時間：12時～14時30分

【会 場】 ぎふ清流プラザ 2Fホワイエ

〒502-0841 岐阜市 学園町3丁目42

【参加校】 岐阜本巣特別支援学校、岐阜特別支援学校、

岐阜県立岐阜商業高等学校、岐阜農林高等学校、大垣桜高等学校